



PDA 即興型英語ディベート キーノートディベート（第17回）

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）

開催日時：2023年7月16日（土）13:00-14:30

会場：オンライン（Zoom）

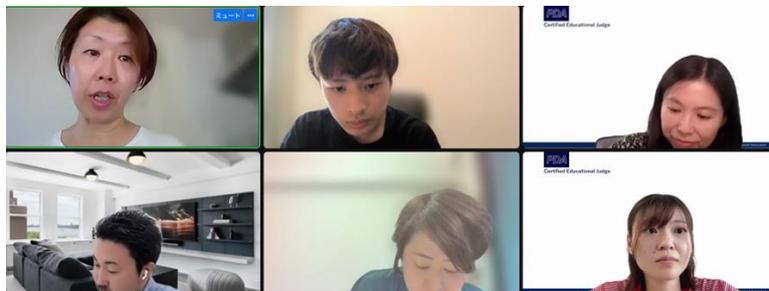
参加者：6名（ディベーター5名、ジャッジ1名）

ディベートの様子

今月のキーノートディベートの論題は、“Renewable energy should be developed in priority to landscape.”（景観に優先して再生可能エネルギーを整備すべきである。）

肯定側は、福島原発事故を例に挙げ、脱原発を目指すことの必要性と、そのためには景観よりも再生可能エネルギーを整備すべき理由について説明しました。対する否定側は、京都のように景観が観光産業にとって非常に重要である点や、その土地に住む人々の尊厳を守るためにも景観を守るべきという点について説明しました。

ディベートが終わると、ジャッジから勝敗が述べられ、一人一人に個人コメントが述べられました。



ディベートの様子



ディベート後のエアー握手

キーノートスピーチでは、静岡大学人文社会科学部法学科の米谷壽代教授にご登壇いただきました。キーノートレクチャーでは、実際の裁判の判例をご紹介いただきながら、景観とエネルギー問題の関係についてご解説いただきました。

質疑応答では、裁判において景観の重要性はどのような根拠をもとに提示されるのか、行政の立場とはどのようなものかなど、質問の手が上がり続け、さらに詳しいご説明をいただきました。



キーノートスピーカー紹介



キーノートレクチャーの様子

参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・キーノートレクチャーの内容は具体的で興味深い内容だったので非常にためになりました。ジャッジのコメントも的確で、有意義な時間でした！ありがとうございました！
- ・個人的には少し反省点は多かったです、とても勉強になる回でした。
- ・大変勉強になりました。ありがとうございました。次回はディベーターとして参加できればと思います。
- ・大変勉強になりました。ありがとうございました！